

「サブスクリプション」の理解を深めるための4つの論点

論点1: 自己紹介(10分)

みなさん簡単に自己紹介をしてください。

- ・お名前、職業など
- ・今回のテーマ「サブスクリプション」に興味を持ったきっかけ。

論点2: 自身が利用しているサブスクリプションについて(15分)

現在、ご自身が利用している/利用していたサブスクリプションのサービスを挙げて、そのサービスの良いところ/解約した理由を話し合ってください。

論点3: 企業文化(20分)

課題図書第Ⅱ部では、企業がサブスクリプション・モデルを選択するとき、どのようにサブスクリプション文化を根付かせるか、を説明しています。(P.188～)

上記について、チーム内で自由に話し合ってください。

論点4: サブスクリプション・モデルの提案(25分)

以下の点を踏まえ、「製造業」における、サブスクリプション・モデルのアイデアをチームで話し合い、発表してください。

(想定できる場合は、特定の企業についてのアイデアでも構いません。)

- ・ サブスクリプション・エコノミー＝製品中心から顧客中心(P.38)
- ・ 課題図書では、「サブスクリプション化できないものはない」(P.148)と述べられていますが、一方で、サブスクリプションにおいては、継続的に価値を提供していることが求められることから、“サブスクリプションにすればうまくいく”ということではありません。(課題図書ダイジェストの最終頁参照。)
- ・ 特に、今後あらゆるサービスがサブスクリプション化した際、同様のサービスが乱立する中で、顧客ロイヤルティをいかに獲得するか、ということが重要になると考えられます。